

日本クリエイション大賞2022 表彰案件

JAPAN CREATION AWARD 2022

大賞

株式会社ツインバード(新潟県燕市)

燕三条の職人気質がつむいだ、安全で環境に優しい冷却システム。ワクチン接種を支える

一般的な冷蔵庫で使われているコンプレッサー式とは異なり、冷媒に自然界に存在する安全なヘリウムガスを使用した、環境に優しい冷却システム「FPSC（フリーピストン・スターリングクーラー）」は、新潟県燕市に本社を置くツインバードが、2003年に世界に先駆けて商用量産化に成功した独自技術である。極低温領域への厳密な温度制御に加え、低消費電力、また軽量コンパクトで振動にも強いいため、可燃性にも優れている。この技術をベースにつくられた宇宙実験用冷凍冷蔵庫は、国際宇宙ステーションの日本実験棟で使われ、また、FPSCを搭載した冷凍機器は医薬・バイオ、半導体製造装置の冷却システムなどにも活用されている。

そして、コロナ禍の2020年、厳格な温度管理が必要とされる新型コロナウイルスワクチンを、全国各地の接種会場に届け保管する運搬庫として選ばれ、ワクチン運搬・保管用に改良された「ディープフリーザー」を、2021年2月までに厚生労働省に5000台、4月には製薬会社に5000台完納した。同社の従来の生産能力は月産300台から400台。短期間でそれを大きく上回る10倍の生産体制を整えるため、4億円を投資して工場を増設、人員も50名補強、さらに地元約30社の協力企業の承諾も取り付けた。自動車エンジンの10倍もの精度を要するFPSCを搭載したディープフリーザーの開発と量産は、新潟、燕三条地域の金属加工技術とネットワークにも支えられている。



新型コロナウイルスのワクチン運搬・保管用に改良された高性能可搬型冷凍ボックス「ディープフリーザー」

インフラ技術賞 (共同受賞)

西日本高速道路株式会社(大阪府大阪市) 三井住友建設株式会社(東京都中央区)

鉄筋を使わない“さびない橋”、世界で初めて高速道路で実用化

徳島自動車道の「別荘谷橋」(徳島県阿波市)は、西日本高速道路株式会社と三井住友建設株式会社が共同開発し、世界で初めて高速道路で実用化した超耐久橋梁「Dura-Bridge®」。2021年1月に完成したこの橋は、コンクリートの補強材として使われる鉄筋やPC鋼材に替わり、腐食しない新材料を用いた“さびない橋”である。直径7.4mmのロッドでも自動車5台分、約8トン吊り上げることができ、コンクリート内でも劣化しない耐アルカリ性を有する「アラミド繊維(FRPロッド)」が緊張材として用いられ、凍結防止剤や沿岸部の塩分を多く含んだ風によって、コンクリート内部の鉄筋などが腐食し、コンクリート片の崩落を引き起こすということがない。日本全国にはおよそ72万本の橋梁構造物があり、その50%に何らかの補修が必要とされる。“さびない橋”を実現したDura-Bridgeの技術が、補修費の削減など、コンクリート構造物のメンテナンスフリーにつながるものとして大きく期待されている。



“さびない橋” 別荘谷橋

よりどころ賞

一般社団法人ともしびatだんだん(東京都大田区)

八百屋で始めた“こども食堂”、地域と共に歩み続けて10年

2012年、東京都大田区で元居酒屋の店舗を活用して八百屋を営んでいた近藤博子さんが、家庭の事情で十分な食事を摂ることができない子どもの話を聞き、「おなかをすかせた近所の子に、ちょっと何か食べさせてあげたい」という思いから始めた“こども食堂”。子ども一人でも気軽に入れるようにと名付けられ、低価格で夕食を提供した。それから10年、地域の子どもたちに無料や低価格で食事を提供する“こども食堂”は、コロナやさまざまな自然災害のたびに増え、今では全国で7300カ所以上のほり、社会インフラとして認識されるようになってきた。地域の交流拠点としての役割も果たしている。

近藤さんが「気まぐれ八百屋だんだん」で始めたこども食堂も、赤ちゃん連れのお母さんやお年寄りなど誰もが安心できる食を提供する場として、さらに、「こども天国」などのイベントやさまざまな講座、おはなし会、勉強会などを開催する場として、地域にとってなくてはならない“よりどころ”となっている。



近藤博子さん(中央)と子どもたち(2019年撮影)

きらり技術賞

YSテック株式会社(大阪府吹田市)

世界シェア100%、1000℃の高熱に耐えるバーコードラベル

「ニッチな分野におけるオンリーワン製品を追求する」を基本精神とするYSテック株式会社は、1000℃という高温状態にある鉄鋼製品に、直接貼り付けることができる耐熱バーコードラベルで、世界シェア100%というまさしく“グローバルニッチトップ”企業だ。常温の金属を熱加工する場合は、1200℃となる製品に貼り付けても燃えない。しかも室温に下がっても文字やバーコードが鮮明なまま剥がれない。バーコードラベルは、今や製品の製造・品質・商品管理に欠かせないが、同社のラベルは、国内のみならず欧米や中国、インドなどおよそ30ヶ国、500社で使われている。鉄鋼関連だけでなく、セラミックや電子機器、金型のほか、製薬会社で菓子を焼く際に高温で使うトレーなど、高温環境下での加工が必要なさまざまな領域で、新たなニーズが生れている。同社は多様化するニーズに丁寧にごたえ、顧客の課題を一つひとつ解決し、これからもオンリーワン製品を生み出し続けるに違いない。



1000℃の高熱に耐えるバーコードラベル 写真提供:合同製鐵株式会社

Japan Creation AWARD 2023

日本クリエイション大賞とは?

日本クリエイション大賞は「より豊かな生活文化の創造」を標榜する一般財団法人日本ファッション協会が主催する顕彰事業です。生活をとりまく社会や産業、文化、さらには生活文化そのものの質的な高度化が求められている現代において、未来に向けて新たな足跡を残しうる優秀なクリエイションワークを表彰し、その素晴らしさを全国に広く知らしめることを意図するものです。

日本クリエイション大賞2023 実施要項

1.表彰対象

製品、技術、芸術・文化活動、地域振興、環境、福祉など、ジャンルを問わずクリエイティブな視点で生活文化の向上に貢献し、次代を切り拓いた人物や事象などを表彰対象とします。

2.選考基準

以下のいずれかの要素に該当するもの。

- ① 時代性:時代に衝撃を与え、時代を象徴するもの
- ② 革新性:斬新な発想で社会に新鮮な感動をもたらすもの
- ③ 文化性:人々の心に快適さや豊かさをもたらすもの
- ④ 国際性:国を超えて更には時間を超えて、広く人々に共感をもたらすもの
- ⑤ 社会性:地域や人々の生活を活性化させ、幸せ感をもたらすもの

3.賞の種類

- (1)【大賞】
1件:副賞50万円、楯(澄川伸一デザイン)
- (2)【各賞】
3件:副賞25万円、楯(澄川伸一デザイン)



Sunishina

4.選考について

一般財団法人日本ファッション協会「顕彰制度委員会」にて、3回の審議を経て表彰案件を決定します。

■選考委員長

日覺 昭廣
(日本ファッション協会 理事長、東レ株式会社 代表取締役社長)

■選考委員長代行

岩田 彰一郎
(株式会社フォース・マーケティングアンドマネージメント 代表取締役CEO)

■選考委員(50音順)

伊東 順二(学校法人福岡建設専門学校理事長/アートプロデューサー)
今井 環(公益財団法人NHK交響楽団 元理事長)
内館 牧子(脚本家)
大宅 映子(評論家/公益財団法人大宅社一文庫 理事長)
加藤 タキ(コーディネーター)
河原 敏文(プロデューサー/ディレクター/CGアーティスト)
永井 多恵子(公益社団法人ユネスコ国際演劇協会 会長)
原 由美子(ファッションディレクター)

5.結果発表および表彰式

第3回選考委員会終了後、マスコミなどを通じて結果を発表し、2024年3月に表彰式を開催します(予定)。

応募方法

自薦・他薦は問いません。所定の応募用紙にご記入いただき事務局までお送りください。なお、関連記事や写真など、案件の内容が分かる資料がございましたら添付願います。※応募用紙は下記HPよりダウンロードしてください。

締切は、2023年10月15日とさせていただきます。

応募先

(一財)日本ファッション協会 日本クリエイション大賞事務局
〒101-0051
東京都千代田区神田神保町1-5-1 神保町須賀ビル7階
TEL.03-3295-1311 FAX.03-3295-3295
E-mail: info@japanfashion.or.jp
URL: https://www.japanfashion.or.jp/

応募に関するご注意

- ◆応募内容は公開することもありますので、著作権、版権、工業所有権などの秘密保持を有するものに関してはご注意ください。
- ◆応募書類、資料等の返却はいたしません。
- ◆審査の対象になるかご判断が難しい場合は、お気軽に事務局までご相談ください。

後援

日本商工会議所 東京商工会議所 NHK

個人情報の取扱いについて

※ご提供いただいた個人情報は、当協会が本事業を実施するために必要な範囲でのみ取り扱います。これ以外で利用する際は、改めて利用目的を通知し、同意を得た上で利用させていただきます。

※ご提供いただいた個人情報について、利用目的の達成に必要な範囲内で第三者へ提供することがあります。

※当協会は取得した個人情報を厳重に管理し、漏洩、滅失または毀損しないよう適切に安全管理し、所定の期間保有した後、安全な方法により廃棄いたします。

個人情報についてのお問合せ窓口

(一財)日本ファッション協会 個人情報管理事務局
TEL.03-3295-1311 FAX.03-3295-3295